



予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	604千円	593千円	652千円	0千円
総人件費	836千円	819千円	819千円	
総事業コスト	1,440千円	1,412千円	1,471千円	

部等名	課等名	係等名
環境生活部	廃棄物対策課	計画管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	01	11	清掃に要する経費

事務事業名	02 廃棄物処理施設等の設置に係る事前審査事務	指標名	-				指標種別	-																																																															
		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度																																																														
戦略プラン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																																																												
総合戦略	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																																																												
個別計画	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																																																												
根拠法令等	茨城県廃棄物の処理の適正化に関する条例 廃棄物処理施設の設置等に係る事前審査要領	事業計画	事案のつど廃棄物の処理施設の設置に係る意見書を茨城県へ提出する。				事業計画	事案のつど廃棄物の処理施設の設置に係る意見書を茨城県へ提出する。																																																															
事業分類	C 義務的事業	活動実績	意見書に対する調整状況調書が申請事業者より提出された。茨城県により処理施設の設置に関する調整会議が開催され、施設設置に関する意見の確認を行った。				上半期活動実績	-																																																															
執行体制	職員のみ	成果	廃棄物処理施設の設置に関し、周辺住民の意志を反映することができた。				上半期成果	-																																																															
事業の目的	茨城県廃棄物処理施設の設置に係る事前審査要領に基づき、施設が立地する市としての意見書を付すため。	課題	-				課題	-																																																															
事業の概要	茨城県廃棄物処理施設の設置に係る事前審査要領に基づき、関係各課の意見を取りまとめ茨城県に提出する。	事業の進捗状況	-		目標の進捗状況	-		事業の進捗状況	-		目標の進捗状況	-																																																											
ISO 14001 関連性	環境	評価	有効性	中：適切な成果が得られている				有効性	-																																																														
			効率性	中：適切な費用対効果が得られている				効率性	-																																																														
			総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業実施コスト</th> <th>H26年度決算</th> <th>H27年度決算</th> <th>H28年度当初</th> <th>H29年度当初</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費(A)</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>その他特財</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>人件費(B)</td> <td>380千円</td> <td>372千円</td> <td>372千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>正職員</td> <td>従事割合</td> <td>0.05人</td> <td>0.05人</td> <td>0.05人</td> </tr> <tr> <td>正職員</td> <td>時間外勤務</td> <td>0.00時間</td> <td>0.00時間</td> <td>0.00時間</td> </tr> <tr> <td>臨時職員等</td> <td></td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>事業コスト(A+B)</td> <td>380千円</td> <td>372千円</td> <td>372千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	事業費(A)	0千円	0千円	0千円	0千円	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円	人件費(B)	380千円	372千円	372千円		正職員	従事割合	0.05人	0.05人	0.05人	正職員	時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間	臨時職員等		無	無	無	事業コスト(A+B)	380千円	372千円	372千円	
事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初																																																																			
事業費(A)	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																			
国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																			
県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																			
地方債	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																			
その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																			
一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																			
人件費(B)	380千円	372千円	372千円																																																																				
正職員	従事割合	0.05人	0.05人	0.05人																																																																			
正職員	時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間																																																																			
臨時職員等		無	無	無																																																																			
事業コスト(A+B)	380千円	372千円	372千円																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の概要</th> <th colspan="4">-</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>その他の指標</td> <td colspan="4">-</td> </tr> </tbody> </table>												指標の概要	-				その他の指標	-																																																					
指標の概要	-																																																																						
その他の指標	-																																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業実施コスト</th> <th>H26年度決算</th> <th>H27年度決算</th> <th>H28年度当初</th> <th>H29年度当初</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費(A)</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>その他特財</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>人件費(B)</td> <td>380千円</td> <td>372千円</td> <td>372千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>正職員</td> <td>従事割合</td> <td>0.05人</td> <td>0.05人</td> <td>0.05人</td> </tr> <tr> <td>正職員</td> <td>時間外勤務</td> <td>0.00時間</td> <td>0.00時間</td> <td>0.00時間</td> </tr> <tr> <td>臨時職員等</td> <td></td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>事業コスト(A+B)</td> <td>380千円</td> <td>372千円</td> <td>372千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	事業費(A)	0千円	0千円	0千円	0千円	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円	人件費(B)	380千円	372千円	372千円		正職員	従事割合	0.05人	0.05人	0.05人	正職員	時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間	臨時職員等		無	無	無	事業コスト(A+B)	380千円	372千円	372千円	
事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初																																																																			
事業費(A)	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																			
国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																			
県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																			
地方債	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																			
その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																			
一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																			
人件費(B)	380千円	372千円	372千円																																																																				
正職員	従事割合	0.05人	0.05人	0.05人																																																																			
正職員	時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間																																																																			
臨時職員等		無	無	無																																																																			
事業コスト(A+B)	380千円	372千円	372千円																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>H29年度当初積算根拠</th> <th colspan="4">-</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29年度の方向性</td> <td>-</td> <td>理由</td> <td colspan="3">-</td> </tr> </tbody> </table>												H29年度当初積算根拠	-				H29年度の方向性	-	理由	-																																																			
H29年度当初積算根拠	-																																																																						
H29年度の方向性	-	理由	-																																																																				

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	604千円	593千円	652千円	0千円
総人件費	836千円	819千円	819千円	
総事業コスト	1,440千円	1,412千円	1,471千円	

部等名	課等名	係等名
環境生活部	廃棄物対策課	計画管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	01	11	清掃に要する経費

事務事業名	03 最終処分場跡地水質検査事務				指標名	-				指標種別							
					目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要				
戦略プラン	-	-	-	-	実績	-	-	-	-	-	-	-	-				
総合戦略	-	-	-	-	H27年度				H28年度				その他の指標				
個別計画					改善目標					改善目標							
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				事業計画	安食(2ヶ所),上郷,上郷の水質検査年1回 葛城の水質検査年2回実施する。				事業計画	安食(2ヶ所),上郷,上郷の水質検査年1回 葛城の水質検査年2回実施する。						
事業分類	C 義務的事業				活動実績	・6月8日に最終処分場跡地水質検査業務委託契約を締結した。 ・12月7日に安食(2ヶ所),上郷,上郷の水質検査用試料を採水した。 ・7月1日及び12月7日に葛城の水質検査用試料を採水した。				上半期活動実績							
執行体制	全て委託				成果	水質検査結果はすべて基準値以下であり,最終処分場跡地を適正に管理できた。				上半期成果							
事業の目的	旧町村最終処分場跡地の適正管理をするため。				課題					課題							
事業の概要	旧町村最終処分場跡地の水質検査を実施する。				事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況			事業の進捗状況	-	目標の進捗状況					
ISO 14001 関連性	-	-	-	-	評価	有効性	中:適切な成果が得られている			評価	有効性						
						効率性	中:適切な費用対効果が得られている				効率性						
						総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	0					
													事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
													事業費(A)	530千円	518千円	577千円	0千円
													国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
													県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
													地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
													その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
													一般財源	530千円	518千円	577千円	0千円
													人件費(B)	380千円	372千円	372千円	
													正職員	従事割合	0.05人	0.05人	0.05人
													時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間	
													臨時職員等	無	無	無	
													事業コスト(A+B)	910千円	890千円	949千円	
													H29年度当初積算根拠				
													H29年度の方向性	-	理由	-	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	18,643千円	8,483千円	6,118千円	0千円
総人件費	5,344千円	3,742千円	3,715千円	
総事業コスト	23,987千円	12,225千円	9,833千円	

部等名	課等名	係等名
環境生活部	廃棄物対策課	計画管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	11	管路輸送施設の管理に要する経費

事務事業名	01 管路輸送施設撤去事業				指標名	-				指標種別	-							
					目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	-				
戦略プラン	-	-	-	-	実績	-	-	-					その他の指標	-				
総合戦略	-	-	-	-	H27年度				H28年度									
個別計画	-				改善目標	-				改善目標	-							
根拠法令等	-				事業計画	パイプライン付設投入口撤去工事を実施する。(10ヶ所)				事業計画	管路輸送施設投入口撤去工事 3ヶ所を実施する。							
事業分類	G 建設等事業				活動実績	・12月3日に管路輸送施設投入口撤去工事契約を締結した。 ・3月22日にパイプライン付設投入口(10ヶ所)の撤去工事を完了した。				上半期活動実績	-							
執行体制	全て委託				成果	管路輸送施設の地上部分を撤去することにより, 民地景観を良好な状態に戻すことができた。				上半期成果	-							
事業の目的	平成20年度末で事業廃止となった管路輸送施設のうち, 民地に埋設された市所有管について撤去するため。				課題	-				課題	-							
事業の概要	管路輸送施設の付設投入口を計画的に撤去する。				事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-		事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-					
ISO 14001 関連性	環境	有効性	中:適切な成果が得られている				評価	有効性	-				H29年度の方向性	-	理由	-		
		効率性	中:適切な費用対効果が得られている					効率性	-									
		総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施					総合評価	-									

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
事業費(A)	13,619千円	4,190千円	1,782千円	0千円
国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
一般財源	13,619千円	4,190千円	1,782千円	0千円
人件費(B)	3,825千円	2,256千円	2,229千円	
正職員	従事割合	0.50人	0.30人	0.30人
正職員	時間外勤務	10.00時間	10.00時間	0.00時間
臨時職員等		無	無	無
事業コスト(A+B)	17,444千円	6,446千円	4,011千円	

H29年度当初積算根拠	-			
理由	-			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	18,643千円	8,483千円	6,118千円	0千円
総人件費	5,344千円	3,742千円	3,715千円	
総事業コスト	23,987千円	12,225千円	9,833千円	

部等名	課等名	係等名
環境生活部	廃棄物対策課	計画管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	11	管路輸送施設の管理に要する経費

事務事業名	02 管路輸送施設の管理事業				指標名	-				指標種別	-				指標の概要	-				
					目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度								
戦略プラン	-	-	-	-	実績	-	-	-												
総合戦略	-	-	-	-	H27年度				H28年度				その他の指標	-						
個別計画	-	-	-	-	改善目標	-				改善目標	-									
根拠法令等	-	-	-	-	事業計画	管路輸送施設及び敷地植栽の管理を行う。				事業計画	管路輸送施設及び敷地植栽の管理を行う。				内訳	事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
事業分類	F	施設等維持管理事業			活動実績	・4月1日管路輸送センター施設警備業務を委託契約した。 ・5月18日管路輸送施設管理業務を委託契約した。 ・6月4日管路輸送センター植栽管理業務を請負委託した。 施設点検・投入ピット水抜き・清掃作業 年4回実施 植栽管理(剪定・芝刈り・除草・病虫害駆除) 年1回実施 年間を通した警備実施				上半期活動実績	-					事業費(A)	5,024千円	4,293千円	4,336千円	0千円
執行体制	全て委託				成果	管路輸送施設及び植栽を適正に管理することにより,安全性の確保や周辺環境を良好な状態に保つことができた。				上半期成果	-				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の目的	平成20年度末で事業廃止となった管路輸送施設(管路輸送センター及び管路投入口)を適正に管理するため。				課題	-				課題	-				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の概要	管路輸送施設及び敷地植栽の管理を行う。				事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-		事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-		地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	
ISO 14001 関連性	-	-	-	-	評価	有効性	中:適切な成果が得られている			評価	有効性	-			その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	
						効率性	中:適切な費用対効果が得られている				効率性	-			一般財源	5,024千円	4,293千円	4,336千円	0千円	
						総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	0			人件費(B)	1,519千円	1,486千円	1,486千円		
															正職員	従事割合	0.20人	0.20人	0.20人	
															時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間		
															臨時職員等	無	無	無		
															事業コスト(A+B)	6,543千円	5,779千円	5,822千円		
															H29年度当初積算根拠					
															H29年度の方向性					
															理由	-				

# 予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
環境生活部	廃棄物対策課	ごみ減量推進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	12	塵芥処理に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	542,497千円	550,421千円	582,773千円	0千円
総人件費	11,936千円	11,759千円	11,732千円	
総事業コスト	554,433千円	562,180千円	594,505千円	

事務事業名	01 家庭ごみ収集事業				指標名	家庭ごみ収集量				指標種別	活動結果指標			指標の概要
					H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	9種目(可燃・不燃・粗大・カン・ビン・ペット・古紙古布・蛍光管・乾電池)の収集運搬量		
戦略プラン	-	-	-	-	目標値	-	-	-	-	-	-		-	
総合戦略	-	-	-	-	実績	52,111t	52,073t	-						
個別計画					H27年度				H28年度				その他の指標	
					改善目標	分別徹底を広報していく。				改善目標				
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				事業計画	・円滑な収集運搬を実施するため、28-30年度一般廃棄物収集運搬業務委託を締結する。 12月 予算(債務負担) 2月 契約 ・有害ごみ(蛍光管・乾電池)を指定回収場所から定期的に回収し、資源としての有効利用を図る。 指定場所 市役所、大穂庁舎、各交流センター、市民ホール谷田部、桜総合体育館、荃崎老人福祉センター 他				事業計画	一般家庭及び公共施設から分別排出される一般廃棄物を適正に収集し、クリーンセンターへ運搬する。			
	事業分類	A 任意的事業												
執行体制	全て委託				活動実績	・収集運搬量:52,027t(年間) ・1月18日に28-30年度一般廃棄物収集運搬業務委託を契約した。 ・有害ごみ回収量:46t(一般廃棄物収集運搬とは別収集) 蛍光管 11.8t 乾電池 34.2t				上半期活動実績				
事業の目的	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため。				成果	市民の生活環境を良好に保つことができた。				上半期成果				
事業の概要	一般家庭及び公共施設から分別排出される一般廃棄物(ごみ)を適正に収集し、クリーンセンターへ運搬する。				課題					課題				
ISO 14001 関連性					事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	H29年度当初積算根拠	
					評価	有効性	中:適切な成果が得られている		評価	有効性	-			
				評価	効率性	中:適切な費用対効果が得られている		評価	効率性	-		H29年度の方向性		
				評価	総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施		評価	総合評価	-			理由	
事業実施コスト		H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初									
事業費(A)		512,804千円	532,095千円	558,011千円	0千円									
内訳														
国庫支出金		0千円	0千円	0千円	0千円									
県支出金		0千円	0千円	0千円	0千円									
地方債		0千円	0千円	0千円	0千円									
その他特財		9,220千円	9,368千円	9,332千円	0千円									
一般財源		501,186千円	522,727千円	548,679千円	0千円									
人件費(B)		4,232千円	4,963千円	4,963千円										
内訳														
正職員		従事割合	0.55人	0.65人	0.65人									
時間外勤務		20.00時間	50.00時間	50.00時間										
臨時職員等		有	有	有										
事業コスト(A+B)		517,036千円	537,058千円	562,974千円										
H29年度当初積算根拠														
理由														

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	542,497千円	550,421千円	582,773千円	0千円
総人件費	11,936千円	11,759千円	11,732千円	
総事業コスト	554,433千円	562,180千円	594,505千円	

部等名	課等名	係等名
環境生活部	廃棄物対策課	ごみ減量推進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	12	塵芥処理に要する経費

事務事業名	02 粗大ごみ有料戸別収集受付事務				指標名	粗大ごみ予約受付件数				指標種別	活動結果指標			指標の概要	粗大ごみ予約受付件数					
					目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度								
戦略プラン	-				実績	10,459件	9,623件	-												
総合戦略	-				H27年度				H28年度				その他の指標	-						
個別計画	-				改善目標	-				改善目標	-			事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初		
根拠法令等	つくば市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例				事業計画	専門オペレーターや24時間対応のインターネットによる円滑な受付業務を行う。				事業計画	専門オペレーターや24時間対応のインターネットによる円滑な受付業務を行う。			事業費(A)	16,037千円	5,565千円	10,880千円	0千円		
事業分類	A 任意的事業				活動実績	受付件数:9,623件 オペレーター受付件数 7,274件 インターネット受付件数 2,349件				上半期活動実績	-			内訳	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
執行体制	職員のみ					成果	事前予約により粗大ごみを確実に円滑に収集することにより、良好な生活環境の確保と市民の利便性に寄与することができた。				上半期成果	-			県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の目的	粗大ごみの有料戸別収集を円滑に進めるため。				課題	-				課題	-			地方債	0千円	0千円	0千円	0千円		
事業の概要	粗大ごみ受付センターで収集希望者の予約受付を行う。 電話予約：8:30-17:15(月曜から金曜) インターネット予約：24時間				事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円			
ISO 14001 関連性	環境				評価	有効性	中：適切な成果が得られている			評価	有効性	-			一般財源	16,037千円	5,565千円	11,896千円	0千円	
						効率性	中：適切な費用対効果が得られている				効率性	-			人件費(B)	3,120千円	2,283千円	2,283千円		
						総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-			正職員	従事割合	0.40人	0.30人	0.30人	
															時間外勤務	30.00時間	20.00時間	20.00時間		
															臨時職員等	有	有	有		
															事業コスト(A+B)	19,157千円	7,848千円	13,163千円		
															H29年度当初積算根拠	-				
															H29年度の方向性	-	理由	-		

# 予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
環境生活部	廃棄物対策課	ごみ減量推進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	12	塵芥処理に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	542,497千円	550,421千円	582,773千円	0千円
総人件費	11,936千円	11,759千円	11,732千円	
総事業コスト	554,433千円	562,180千円	594,505千円	

事務事業名	03 犬等死骸処理事業				指標名	回収数				指標種別	活動結果指標								
					目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	回収数					
戦略プラン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	その他の指標	-					
実績	-	-	-	-	994体	915体	-												
総合戦略	-	-	-	-	H27年度				H28年度				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初		
改善目標	-	-	-	-	-				-					事業費(A)	10,000千円	9,280千円	10,190千円	0千円	
個別計画	-	-	-	-	事業計画	処理業者に委託し動物の死骸を回収し、適正に処理する。				事業計画	処理業者に委託し動物の死骸を回収し、適正に処理する。				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					活動実績	4月1日に犬等死骸収集運搬処理業務を締結した。 回収数:915体 犬 27体 猫 455体 その他 433体				上半期活動実績	-				県支出金	0千円	0千円	0千円
事業分類	A 任意的事業				成果	迅速に回収処理することで、公衆衛生の向上に寄与できた。				上半期成果	-				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
執行体制	全て委託				課題	-				課題	-				その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の目的	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため。				事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況		-	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況		-	一般財源	10,000千円	9,280千円	10,190千円	0千円
事業の概要	道路等公共用地で発見された動物の死骸を回収し処理する。				評価	有効性	中:適切な成果が得られている			評価	有効性	-			人件費(B)	1,139千円	1,115千円	1,115千円	
ISO 14001 環境関連性	-	-	-	-	評価	効率性	中:適切な費用対効果が得られている			評価	効率性	-			正職員	従事割合	0.15人	0.15人	0.15人
					総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-				時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間	
														臨時職員等	無	無	無		
														事業コスト(A+B)	11,139千円	10,395千円	11,305千円		
														H29年度当初積算根拠	-				
														H29年度の方向性	-	理由	-		



# 予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
環境生活部	廃棄物対策課	ごみ減量推進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	12	塵芥処理に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	542,497千円	550,421千円	582,773千円	0千円
総人件費	11,936千円	11,759千円	11,732千円	
総事業コスト	554,433千円	562,180千円	594,505千円	

事務事業名	04	粗大ごみ処理券販売等業務委託事業	指標名	粗大ごみ処理券販売枚数					指標種別	活動結果指標	指標の概要	粗大ごみ処理券(400円)販売枚数				
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度						
戦略プラン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
総合戦略	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
個別計画	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
根拠法令等	つくば市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例		事業計画	つくば市商工会に業務委託して商工会加盟の小売店で処理券を販売する。					事業計画	つくば市商工会に業務委託して商工会加盟の小売店で処理券を販売する。						
	事業分類	A 任意的事業		活動実績	4月1日に手数料徴収事務及び処理兼交付事務委託契約を締結した。 処理券販売枚数:23,420枚					上半期活動実績						
執行体制	全て委託		成果	市民の便益に寄与するとともに、処理手数料の徴収を確実にすることができた。					上半期成果							
事業の目的	粗大ごみ処理券の販売を、多くの小売店で取扱うことにより市民の便益に寄与するため。		課題						課題							
事業の概要	つくば市商工会に業務委託し、商工会加盟の小売店で処理券を販売する。		事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況					事業の進捗状況	-	目標の進捗状況				
ISO 14001 関連性	環境	有効性	中:適切な成果が得られている					有効性								
		効率性	中:適切な費用対効果が得られている					効率性								
		総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施					総合評価								
ISO 14001 関連性			評価	H29年度の方向性					-	理由						

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
事業費(A)	1,656千円	1,686千円	1,692千円	0千円
内訳				
国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
一般財源	1,656千円	1,686千円	1,692千円	0千円
人件費(B)	1,139千円	1,115千円	1,115千円	
内訳				
正職員	従事割合	0.15人	0.15人	0.15人
時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間	
臨時職員等	無	無	無	
事業コスト(A+B)	2,795千円	2,801千円	2,807千円	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
環境生活部	廃棄物対策課	ごみ減量推進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	12	塵芥処理に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	542,497千円	550,421千円	582,773千円	0千円
総人件費	11,936千円	11,759千円	11,732千円	
総事業コスト	554,433千円	562,180千円	594,505千円	

事務事業名	05	ごみ集積所設置補助事業	指標名	補助金交付件数				指標種別	活動結果指標			指標の概要	補助金交付件数
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度			
戦略プラン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
総合戦略	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
個別計画	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
根拠法令等	つくば市一般家庭用廃棄物集積所設置補助金交付要綱	事業計画	区会等が設置するごみ集積所について、補助金交付要綱に基づき交付する。 補助金額：設置費用の1/2 (補助限度額50,000円)	H27年度				H28年度				その他の指標	-
				実績	35件	41件	-	-	-	-			
事業分類	A	任意的事业	活動実績	交付件数：41件 4月8件, 5月7件, 6月1件, 7月5件, 8月8件, 9月0件, 10月1件, 11月2件, 12月3件, 1月5件, 2月1件, 3月0件	改善目標	-	改善目標	-	事業実施コスト				
									事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
執行体制	職員のみ	成果	飛散防止対策を講じたごみ集積所が設置されることにより、公衆衛生の向上を図ることができた。	上半期活動実績	-	上半期成果	-	事業費(A)					
								事業費(A)	2,000千円	1,795千円	2,000千円	0千円	
事業の目的	ごみの散乱等を防止し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため。	課題	-	課題	-	課題	-	内訳					
								国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の概要	区会等の住民団体が一般家庭用廃棄物集積所を設置する場合には、補助要綱に基づき補助金を交付する。	事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	県支出金					
								県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
ISO 14001 関連性	環境	有効性	中：適切な成果が得られている	有効性	-	有効性	-	地方債					
								地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	
ISO 14001 関連性	環境	効率性	中：適切な費用対効果が得られている	効率性	-	効率性	-	その他特財					
								その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	
ISO 14001 関連性	環境	総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施	総合評価	-	総合評価	-	一般財源					
								一般財源	2,000千円	1,795千円	2,000千円	0千円	
ISO 14001 関連性	環境	評価	-	評価	-	評価	-	人件費(B)					
								人件費(B)	2,306千円	2,283千円	2,256千円		
ISO 14001 関連性	環境	評価	-	評価	-	評価	-	正職員					
								正職員	従事割合	0.30人	0.30人	0.30人	
ISO 14001 関連性	環境	評価	-	評価	-	評価	-	時間外勤務					
								時間外勤務	10.00時間	20.00時間	10.00時間		
ISO 14001 関連性	環境	評価	-	評価	-	評価	-	臨時職員等					
								臨時職員等	無	無	無		
ISO 14001 関連性	環境	評価	-	評価	-	評価	-	事業コスト(A+B)					
								事業コスト(A+B)	4,306千円	4,078千円	4,256千円		
ISO 14001 関連性	環境	評価	-	評価	-	評価	-	H29年度当初積算根拠					
								H29年度当初積算根拠	-	-	-		
ISO 14001 関連性	環境	評価	-	評価	-	評価	-	H29年度の方向性					
								H29年度の方向性	-	理由	-		



# 予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	2,917千円	4,372千円	5,485千円	0千円
総人件費	30,687千円	30,022千円	23,410千円	
総事業コスト	33,604千円	34,394千円	28,895千円	

部等名	課等名	係等名
環境生活部	廃棄物対策課	不法投棄対策係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	15	不法投棄・土砂等の盛土対策に要する経費

事務事業名	02	不法投棄ごみ処理事業	指標名	撤去件数				指標種別	活動結果指標			指標の概要	不法投棄廃棄物の撤去件数			
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度						
戦略プラン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
総合戦略	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
個別計画	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		事業計画	区会への周知啓発と防犯・環境美化サポーターによる巡回パトロールや不法投棄物の撤去を行う。				事業計画	区会への周知、啓発と防犯・環境美化サポーターによる巡回パトロールや不法投棄物の撤去を行う。							
事業分類	A 任意的事業		活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>不法投棄撲滅啓発 広報紙、区会回覧(年2回) 啓発用テッシュをまつりつくば会場で500個、つくばサイエンスコラボ会場で500個配布</li> <li>不法投棄撤去件数:376件</li> <li>防犯・環境美化サポーター等によるパトロール日数:347日</li> <li>不法投棄厳禁看板設置箇所:14箇所:(市で設置分)</li> </ul>				上半期活動実績								
執行体制	一部委託		成果	不法投棄廃棄物を迅速に撤去することによって良好な環境を保持することができた。				上半期成果								
事業の目的	不法投棄された廃棄物を迅速に撤去して良好な環境を保持するとともに、再発を防止するため。		課題	不法投棄が行われる場所は、回収しても再度、不法投棄されるケースが多々みられる。				課題								
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>区会や土地所有者と連携して不法投棄物の撤去作業を行う。</li> <li>再発防止のため、警告看板の設置、促進と防犯・環境美化サポーターによる巡回パトロールを行う。</li> <li>区会等の不法投棄撲滅のための周知啓発を行う。</li> </ul>		事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-						
ISO 14001 関連性	-	-	評価	有効性	中:適切な成果が得られている			評価	有効性	-						
				効率性	中:適切な費用対効果が得られている				効率性	-						
				総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-						
												事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
												事業費(A)	800千円	1,894千円	2,844千円	0千円
												国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
												県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
												地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
												その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
												一般財源	800千円	1,894千円	2,844千円	0千円
												人件費(B)	15,214千円	14,883千円	9,698千円	
												正職員	従事割合	2.00人	2.00人	1.30人
												時間外勤務	10.00時間	10.00時間	15.00時間	
												臨時職員等	無	無	無	
												事業コスト(A+B)	16,014千円	16,777千円	12,542千円	
												H29年度当初積算根拠				
												H29年度の方向性	-	理由	-	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	2,917千円	4,372千円	5,485千円	0千円
総人件費	30,687千円	30,022千円	23,410千円	
総事業コスト	33,604千円	34,394千円	28,895千円	

部等名	課等名	係等名
環境生活部	廃棄物対策課	不法投棄対策係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	15	不法投棄・土砂等の盛土対策に要する経費

事務事業名	03	土砂等による土地の埋立て、盛土及びたい積の規制に関する事務	指標名				許可件数				指標種別		活動結果指標		指標の概要	条例に基づく許可件数					
			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	活動結果指標										
戦略プラン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
総合戦略	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
個別計画	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
根拠法令等	つくば市土砂等の埋立て等の規制に関する条例		事業計画				事業計画				内訳		その他の指標								
事業分類	C 義務的事業		改善目標				改善目標				事業実施コスト		H26年度決算		H27年度決算		H28年度当初		H29年度当初		
執行体制	職員のみ		事業計画				事業計画				事業費(A)		0千円		361千円		524千円		0千円		
事業の目的	生活環境の保全と災害を防止し、市民の安全の確保に努めるため。		活動実績				活動実績				国庫支出金		0千円		0千円		0千円		0千円		
			成果				成果				県支出金		0千円		0千円		0千円		0千円		
事業の概要	土砂等の埋立て等に関し適正な指導、監視及び許可事務を行う。		課題				課題				地方債		0千円		0千円		0千円		0千円		
			事業の進捗状況				事業の進捗状況				その他特財		0千円		0千円		0千円		0千円		
ISO 14001 環境関連性	-		評価				評価				一般財源		0千円		361千円		524千円		0千円		
			有効性				有効性				人件費(B)		10,903千円		10,668千円		10,726千円				
										正職員		従事割合		1.40人		1.40人		1.30人			
										時間外勤務		100.00時間		100.00時間		400.00時間					
										臨時職員等		無		無		無					
										事業コスト(A+B)		10,903千円		11,029千円		11,250千円					
										H29年度当初積算根拠											
										H29年度の方向性				理由							

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	23,046千円	43,664千円	15,565千円	0千円
総人件費	22,954千円	21,751千円	17,956千円	
総事業コスト	46,000千円	65,415千円	33,521千円	

部等名	課等名	係等名
環境生活部	廃棄物対策課	計画管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	16	ごみ減量に要する経費

事務事業名	01	リサイクルセンター-整備事業(基本実施設計等委託)		指標名	リサイクル率				指標種別	活動結果指標			指標の概要				
		9	2	資源の保全・活用	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	市内のごみ(一般廃棄物)総量に対する再資源化の割合					
戦略プラン					16%	15.6%	-	-	-	-	-						
総合戦略					実績	15.9%	-	-									
個別計画					H27年度				H28年度				その他の指標	-			
根拠法令等					改善目標	-			改善目標	-							
事業分類					事業計画	一般廃棄物減量等推進審議会及び専門部会を開催する。生活環境影響調査(春季,夏季)の実施,建設工事発注仕様書を作成する。また,施設整備のため旧炉解体調査を実施する。				事業計画	-						
執行体制					活動実績	一般廃棄物減量等推進審議会 4回開催 専門部会 3回開催 ごみ処理基本計画の改定版を策定 生活環境影響調査を完了 工事発注仕様書を作成				上半期活動実績	-						
事業の目的					成果	施設の建設に向け,円滑に業務を遂行できた。				上半期成果	-						
事業の概要					課題	-				課題	-						
ISO 14001					事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-					
ISO 14001					有効性	【終了】中:適切な成果が得られている				有効性	-						
ISO 14001					効率性	【終了】中:適切な費用対効果が得られている				効率性	-						
ISO 14001					総合評価	:事業の終了				総合評価	-						
ISO 14001					評価				評価				H29年度の方向性	-	理由	-	
事業実施コスト													事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
事業費(A)													事業費(A)	8,794千円	20,077千円	0千円	0千円
国庫支出金													国庫支出金	0千円	7,747千円	0千円	0千円
県支出金													県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
地方債													地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
その他特財													その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
一般財源													一般財源	8,794千円	12,330千円	0千円	0千円
人件費(B)													人件費(B)	7,667千円	3,795千円	0千円	
正職員													正職員	従事割合	1.00人	0.50人	0.00人
時間外勤務													時間外勤務	27.00時間	30.00時間	0.00時間	
臨時職員等													臨時職員等	無	無	無	
事業コスト(A+B)													事業コスト(A+B)	16,461千円	23,872千円	0千円	
H29年度当初積算根拠													H29年度当初積算根拠	-			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
環境生活部	廃棄物対策課	計画管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	16	ごみ減量に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	23,046千円	43,664千円	15,565千円	0千円
総人件費	22,954千円	21,751千円	17,956千円	
総事業コスト	46,000千円	65,415千円	33,521千円	

事務事業名	02	ごみ減量のための分別啓発広報事業	指標名	リサイクル率	指標種別	活動結果指標	指標の概要														
戦略プラン	-	-	目標値	H26年度 16%	H27年度 15.6%	H28年度 17.1%	H29年度 18.4%	H30年度 21.8%	H31年度 26%	H32年度 -											
総合戦略	-	-	実績	15.9%	-	-															
個別計画	-	-	改善目標	H27年度				H28年度				その他の指標									
根拠法令等	-	-	事業計画	・印刷及び配布業務を委託し、14万4千部の作成と全戸へポスティングを行う。さらに各窓口センターにも配布する。 ・ごみのカレンダー、出し方ガイド等のホームページでの公開や市広報紙・区会回覧の定期的広報を実施する。				・印刷及び配布業務を委託し、14万2千部の作成と全戸へポスティングを行う。さらに各窓口センターにも配布する。 ・ごみのカレンダー、出し方ガイド等の広報を継続的に実施するとともに、雑がみ回収など重点的施策に関する広報を定期的実施する。				市内のごみ(一般廃棄物)総量に対する再資源化の割合									
事業分類	A	任意的事業	活動実績	・カレンダーを14万2千部を作成し、全戸へポスティングした。 ・ホームページへのカレンダー掲載を行った。また、市広報紙掲載を5回実施した。 ・多量排出事業者の好事例をホームページへ掲載し、ごみ減量や分別意識の向上を図った。 ・雑がみ回収袋を作成し、環境教育の一環として小中学生へ配布した。また、市民へ周知すると共に各窓口センター、交流センター、エコショップ等での市民配布を開始した。				上半期活動実績				事業実施コスト									
執行体制		一部委託	成果	ごみの出し方カレンダーやホームページ、市報を利用した広報を推進することができた。特に雑がみ回収を広報紙や区会回覧などを利用し、分別広報を実施し、広く市民へ周知できた。				上半期成果				H26年度決算									
事業の目的		ごみの出し方カレンダーや啓発広報により、ごみの減量やリサイクルの推進を促すため。	課題	-				-				H27年度決算									
事業の概要		・ごみの種別ごとの収集日や出し方ルールを記載した地区別のごみの出し方カレンダーを作成し、市内全戸にポスティングで配布する。 ・ホームページ、広報紙、区会回覧、出前講座等を活用し、啓発活動を行う。	事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	H28年度当初										
ISO 14001 関連性	-	-	評価	有効性	中:適切な成果が得られている				有効性	-				H29年度当初							
				効率性	中:適切な費用対効果が得られている				効率性	-				積算根拠							
				総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-				理由							
												事業費(A)	2,210千円	4,060千円	3,132千円	0千円					
												国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円					
												県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円					
												地方債	0千円	0千円	0千円	0千円					
												その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円					
												一般財源	2,210千円	4,060千円	3,132千円	0千円					
												人件費(B)	7,691千円	6,793千円	6,793千円						
												正職員	従事割合	1.00人	0.90人	0.90人					
												時間外勤務	36.00時間	40.00時間	40.00時間						
												臨時職員等	無	無	無						
												事業コスト(A+B)	9,901千円	10,853千円	9,925千円						
												H29年度当初積算根拠									
												H29年度の方向性									

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	23,046千円	43,664千円	15,565千円	0千円
総人件費	22,954千円	21,751千円	17,956千円	
総事業コスト	46,000千円	65,415千円	33,521千円	

部等名	課等名	係等名
環境生活部	廃棄物対策課	計画管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	16	ごみ減量に要する経費

事務事業名	03	一般廃棄物処理実施計画策定事業	指標名	-				指標種別						
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	-		
戦略プラン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総合戦略	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
個別計画	つくば市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画		改善目標	-				改善目標	-					
根拠法令等	廃棄物処理法 第6条1項		事業計画	一般廃棄物処理実施計画を策定する。				事業計画	一般廃棄物処理実施計画を策定する。					
事業分類	C 義務的事業		活動実績	一般廃棄物処理実施計画を策定し、6月に告示した。				上半期活動実績	-					
執行体制	職員のみ		成果	廃棄物処理法に基づき実施計画を策定できた。				上半期成果	-					
事業の目的	廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、当該年度の一般廃棄物の処理実施計画を定めるため。		課題	-				課題	-					
事業の概要	当該年度におけるごみの排出量の見込み及び処理主体、また、ごみの排出抑制、再資源化計画、収集運搬計画、広報啓発活動などについて定め、公表する。		事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-		事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-			
ISO 14001	-	-	評価	有効性	中：適切な成果が得られている			評価	有効性	-				
環境	-	-	評価	効率性	中：適切な費用対効果が得られている			評価	効率性	-				
関連性	-	-	評価	総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			評価	総合評価	-				
			事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初							
			事業費(A)	237千円	7,691千円	458千円	0千円							
			国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円							
			県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円							
			地方債	0千円	0千円	0千円	0千円							
			その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円							
			一般財源	237千円	7,691千円	458千円	0千円							
			人件費(B)	1,533千円	5,227千円	5,227千円								
			正職員	従事割合	0.20人	0.70人	0.70人							
			正職員	時間外勤務	5.00時間	10.00時間	10.00時間							
			臨時職員等	無	無	無								
			事業コスト(A+B)	1,770千円	12,918千円	5,685千円								
			H29年度当初積算根拠	-										
			H29年度の方向性	-	理由	-								



予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
環境生活部	廃棄物対策課	計画管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	16	ごみ減量に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	23,046千円	43,664千円	15,565千円	0千円
総人件費	22,954千円	21,751千円	17,956千円	
総事業コスト	46,000千円	65,415千円	33,521千円	

事務事業名	04 事業系ごみの減量事業				指標名	搬入検査回数				指標種別	活動結果指標				指標の概要	クリーンセンターへ搬入される事業系ごみの検査回数				
	戦略プラン	-	-	-	-	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	-			-	-		
総合戦略	-	-	-	-	実績	6回	2回	-												
個別計画	-				H27年度				H28年度				その他の指標	-						
					改善目標	-				改善目標	クリーンセンターへの搬入検査を強化すると共に、啓発による分別の徹底を図る。									
根拠法令等	つくば市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例				事業計画	一般廃棄物減量化等計画書を提出させる。クリーンセンターにおいて、搬入指導を実施し収集運搬事業者や排出事業者への指導を行う。また、排出事業者へ減量・資源化等の広報を図る。				事業計画	一般廃棄物減量化等計画書を事業者に提出させる。クリーンセンターにおいて、搬入指導を実施し収集運搬事業者や排出事業者への指導を行う。また、排出事業者へ減量・資源化等の広報を図る。				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	
事業分類	A 任意的事業				活動実績	・多量排出事業者から減量化等計画書提出数 54件 ・好事例の事業者を取材し、好事例としてホームページで公開した。 ・クリーンセンターでの事業系ごみ搬入検査回数2回				上半期活動実績	-					事業費(A)	22千円	43千円	128千円	0千円
執行体制	職員のみ														成果	好事例の事業者をホームページで公開することにより、他の事業者へ減量及び資源化の意識づけを向上させることができた。				上半期成果
事業の目的	事業所から排出されるごみを抑制するため。				課題	依然、可燃ごみへの資源ごみ混入があるため指導強化が必要である。				課題	-									
															事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-
事業の概要	日量平均100kg以上の事業系ごみ排出事業者に対し、一般廃棄物減量化等計画書の提出を求め、一般廃棄物の発生抑制及び適正処理について指導を行う。また、分別に関する啓発を行う。				評価	有効性 中：適切な成果が得られている 効率性 中：適切な費用対効果が得られている 総合評価 B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				評価	有効性 - 効率性 - 総合評価 -				その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	
															ISO 14001 環境関連性	-	-	-	人件費(B)	5,379千円
															事業コスト(A+B)	5,401千円	5,310千円	5,395千円		
															H29年度当初積算根拠	-				
															H29年度の方向性	-	理由	-		

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	23,046千円	43,664千円	15,565千円	0千円
総人件費	22,954千円	21,751千円	17,956千円	
総事業コスト	46,000千円	65,415千円	33,521千円	

部等名	課等名	係等名
環境生活部	廃棄物対策課	計画管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	16	ごみ減量に要する経費

事務事業名	05 焼却灰溶融固化事業				指標名	リサイクル率				指標種別	活動結果指標				指標の概要				
						H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度							
戦略プラン	-	-	-	-	目標値	16%	15.6%	17.1%	18.4%	21.8%	26%	-		市内のごみ(一般廃棄物)総量に対する再資源化の割合					
総合戦略	-	-	-	-	実績	15.9%	-	-											
個別計画	つくば市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画				H27年度				H28年度				その他の指標						
根拠法令等	-				改善目標	-				改善目標	-								
事業分類	A 任意的事業				事業計画	クリーンセンターから排出され埋め立て処分される焼却灰を溶融固化し,再資源化する。				事業計画	クリーンセンターから排出され埋め立て処分される焼却灰を溶融固化し,再資源化する。				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
執行体制	全て委託				活動実績	クリーンセンターから排出される焼却灰を約250t溶融固化し,再資源化した。				上半期活動実績	-				事業費(A)	11,783千円	11,793千円	11,847千円	0千円
事業の目的	最終処分量削減とリサイクル率の向上を図るため。				成果	焼却灰を溶融固化することにより,最終処分量の削減とリサイクル率の向上が図れた。				上半期成果	-				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の概要	クリーンセンターから排出され埋め立て処分される焼却灰の一部を溶融固化し,再資源化する。				課題	-				課題	-				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
ISO 14001 関連性	-	-	-	-	事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	人件費(B)	684千円	669千円	669千円			
					評価	有効性	中:適切な成果が得られている		評価	有効性	-		正職員	従事割合	0.09人	0.09人	0.09人		
						効率性	中:適切な費用対効果が得られている			効率性	-		時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間			
						総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-		臨時職員等	無	無	無			
													事業コスト(A+B)	12,467千円	12,462千円	12,516千円			
													H29年度当初積算根拠	-					
													H29年度の方向性	-	理由	-			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	10,288千円	8,748千円	9,265千円	0千円
総人件費	11,191千円	10,976千円	10,936千円	
総事業コスト	21,479千円	19,724千円	20,201千円	

部等名	課等名	係等名
環境生活部	廃棄物対策課	ごみ減量推進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	17	リサイクルに要する経費

事務事業名	01	資源物集団回収支援事業奨励金交付	指標名	団体登録数				指標種別	活動結果指標								
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	自治会, 子供会, PTA等で構成される団体の登録数					
戦略プラン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-	その他の指標	-		
実績	-	-	-	136団体	134団体	-											
総合戦略	-	-	-	H27年度				H28年度				改善目標	-				
個別計画	-	-	-	-				-									
根拠法令等	つくば市資源物集団回収奨励金交付要綱		事業計画	回収団体の登録を受け付ける。登録団体から実績報告を受け、奨励金を交付する。				事業計画	回収団体の登録を受け付ける。登録団体から実績報告を受け、奨励金を交付する。				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
事業分類	A 任意的事业		活動実績	・集団回収登録数 134団体 ・回収量 1,338t				上半期活動実績	-								
執行体制	職員のみ		成果	リサイクル意識の高揚が図れた。				上半期成果	-				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の目的	資源物の有効活用の推進と市民のリサイクル意欲の高揚を図るため。		課題	-				課題	-				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の概要	資源物の積極的な集団回収を奨励し、資源物集団回収を行った区会や子ども会等の団体に対し、回収量に応じ奨励金を交付する。		事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	-	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	
ISO 14001 環境関連性	-	-	評価	有効性	中:適切な成果が得られている			評価	有効性	-			その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
				効率性	中:適切な費用対効果が得られている				効率性	-			一般財源	4,500千円	3,676千円	4,100千円	0千円
				総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-			人件費(B)	2,360千円	2,310千円	2,296千円	
												正職員	従事割合	0.30人	0.30人	0.30人	
												時間外勤務	30.00時間	30.00時間	25.00時間		
												臨時職員等	無	無	無		
												事業コスト(A+B)	6,860千円	5,986千円	6,396千円		
												H29年度当初積算根拠	-				
												H29年度の方向性	-	理由	-		

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	10,288千円	8,748千円	9,265千円	0千円
総人件費	11,191千円	10,976千円	10,936千円	
総事業コスト	21,479千円	19,724千円	20,201千円	

部等名	課等名	係等名
環境生活部	廃棄物対策課	ごみ減量推進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	17	リサイクルに要する経費

事務事業名	02	生ごみ処理容器等補助交付事業	指標名	補助基数				指標種別	活動結果指標			指標の概要	補助基数				
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度							
戦略プラン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
総合戦略	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
個別計画	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
根拠法令等	つくば市生ごみ処理容器購入費補助金交付要綱		事業計画	随時受付し補助金を交付する。				事業計画	随時受付し補助金を交付する。								
事業分類	A 任意的事業		活動実績	補助基数 ・コンポスト・EM容器 80基 ・電気式生ごみ処理機 50基				上半期活動実績									
執行体制	職員のみ		成果	家庭から排出される生ごみの減量意識の向上を図ることができた。				上半期成果									
事業の目的	家庭から排出される生ごみの自己処理を推進し、生ごみ減量化を図るため。		課題					課題									
事業の概要	生ごみ処理容器を購入した市民に対し交付要綱に基づき補助金を交付する。 ・コンポスト, EM容器【補助率1/2, 1世帯2基まで, 上限15,000円】 ・電気式生ごみ処理機【補助率1/2, 1世帯1基まで, 上限15,000円】		事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-		事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-						
ISO 14001	-	-	評価	有効性	中:適切な成果が得られている				評価	有効性	-						
関連性	-	-	評価	効率性	中:適切な費用対効果が得られている				評価	効率性	-						
	-	-	評価	総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				評価	総合評価	-						
												その他の指標	-				
												事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	
												事業費(A)	1,044千円	991千円	1,044千円	0千円	
												内訳	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
													県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
													地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
													その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
													一般財源	1,044千円	991千円	1,044千円	0千円
												人件費(B)	2,306千円	2,256千円	2,256千円		
												内訳	正職員	従事割合	0.30人	0.30人	0.30人
													時間外勤務	10.00時間	10.00時間	10.00時間	
													臨時職員等	無	無	無	
												事業コスト(A+B)	3,350千円	3,247千円	3,300千円		
												H29年度当初積算根拠	-				
												H29年度の方向性	-	理由	-		

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	10,288千円	8,748千円	9,265千円	0千円
総人件費	11,191千円	10,976千円	10,936千円	
総事業コスト	21,479千円	19,724千円	20,201千円	

部等名	課等名	係等名
環境生活部	廃棄物対策課	ごみ減量推進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	17	リサイクルに要する経費

事務事業名	03 環境教育事業	指標名	牛乳パック回収量				指標種別	活動結果指標	指標の概要	年間に回収された牛乳パックの回収量					
		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度			H32年度				
戦略プラン	-	-	-	-	-	-	-	-							
総合戦略	-	-	-	-	-	-	-	-							
個別計画	-	-	-	-	-	-	-	-							
根拠法令等	-	-	-	-	-	-	-	-							
事業分類	A 任意的事業														
執行体制	職員のみ														
事業の目的	リサイクルへの関心を高め、将来、循環型社会の構築に資するため自ら積極的に行動する意識を育成するため。	改善目標	-				改善目標	-							
事業の概要	・リサイクル推進標語コンクールの実施 ・リサイクル工場見学会の実施 ・牛乳パック回収事業	事業計画	H27年度 7, 12, 3月 牛乳パック回収小・中学校 7月, 8月リサイクル工場見学会(2回) 12月 ごみ減量標語募集				H28年度 ・牛乳パック回収量: 年3回 ・リサイクル工場見学会参加児童数: 80人 ・リサイクル標語				その他の指標	-			
		活動実績	・牛乳パック回収量: 4,944kg ・リサイクル工場見学会参加児童数: 80名 ・リサイクル標語応募者数: 1,383名				上半期活動実績				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
		成果	リサイクル意識の高揚が図れた。				上半期成果				事業費(A)	734千円	958千円	1,021千円	0千円
		課題	-				課題				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
		事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
ISO 14001	環境	評価	有効性	中: 適切な成果が得られている				有効性	-	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	
			効率性	中: 適切な費用対効果が得られている				効率性	-	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	
			総合評価	B: 成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-	一般財源	734千円	958千円	1,021千円	0千円	
									人件費(B)	1,533千円	1,513千円	1,513千円			
									正職員	従事割合	0.20人	0.20人	0.20人		
									時間外勤務	5.00時間	10.00時間	10.00時間			
									臨時職員等	無	無	有			
									事業コスト(A+B)	2,267千円	2,471千円	2,534千円			
									H29年度当初積算根拠	-	-	-			
									H29年度の方向性	-	理由	-			

# 予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
環境生活部	廃棄物対策課	ごみ減量推進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	17	リサイクルに要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	10,288千円	8,748千円	9,265千円	0千円
総人件費	11,191千円	10,976千円	10,936千円	
総事業コスト	21,479千円	19,724千円	20,201千円	

事務事業名	04	リサイクル推進啓発広報(3Rニュース等)事業	指標名				指標種別				活動結果指標								
			区会回覧回数																
戦略プラン	-	-	-	-	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	ごみの情報誌「つくば市3Rニュース」を発行回数						
	-	-	-	-	3回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	その他の指標	-						
実績	-	-	-	-	2回	2回	-												
総合戦略	-	-	-	-	H27年度				H28年度				改善目標						
	-	-	-	-															
個別計画	-																		
根拠法令等	-																		
事業分類	A 任意的事業																		
執行体制	職員のみ																		
事業の目的	広報活動やイベントで、循環型社会形成及びごみの減量や3Rに対する意識の高揚を図るため。				活動実績				上半期活動実績										
					・年2回3Rニュースを発行し、区会回覧した。また、ホームページへも掲載した。 ・つくばサイエンスコラボで103個のリユース家具を市民に無償提供した。				・3Rニュースを2回発行する。 ・4月 家具類選別の業務委託契約を締結し、選別したものを11月につくばサイエンスコラボで無償提供する。										
事業の概要	ごみの情報誌「つくば市3Rニュース」を発行し、つくば市ホームページへの記載により、市民に対しごみの減量や3Rの推進を図る。また、家庭からの粗大ごみの内、まだ使用することが可能な家具や小物類を回収し、「つくばサイエンスコラボ」において市民に対し無償提供をする。				成果				上半期成果										
					リサイクルへの意識の高揚が図れた。														
ISO 14001 関連性	環境				課題				課題										
評価	有効性				達成				目標の進捗状況										
					中：適切な成果が得られている				-										
総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				効率性				目標の進捗状況										
					中：適切な費用対効果が得られている				-										
事業実施コスト				H26年度決算				H27年度決算				H28年度当初				H29年度当初			
事業費(A)				626千円				555千円				566千円				0千円			
国庫支出金				0千円				0千円				0千円				0千円			
県支出金				0千円				0千円				0千円				0千円			
地方債				0千円				0千円				0千円				0千円			
その他特財				0千円				0千円				0千円				0千円			
一般財源				626千円				555千円				566千円				0千円			
人件費(B)				2,713千円				2,667千円				2,641千円							
正職員				従事割合				0.35人				0.35人				0.35人			
内訳				時間外勤務				20.00時間				25.00時間				15.00時間			
臨時職員等				無				無				無							
事業コスト(A+B)				3,339千円				3,222千円				3,207千円							
H29年度当初積算根拠																			
H29年度の方向性				-				理由				-							

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
環境生活部	廃棄物対策課	ごみ減量推進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	17	リサイクルに要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	10,288千円	8,748千円	9,265千円	0千円
総人件費	11,191千円	10,976千円	10,936千円	
総事業コスト	21,479千円	19,724千円	20,201千円	

事務事業名	05 エコショップ制度推進事業				指標名	新規認定店舗数				指標種別	活動結果指標			指標の概要	認定店舗数		
					目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度					
戦略プラン	-				実績	1店舗	0店舗	-									
総合戦略	-				H27年度				H28年度				その他の指標		-		
個別計画	-				改善目標	-				改善目標	-						
根拠法令等	つくば市エコ・ショップ制度実施要綱				事業計画	エコショップの新規認定及び更新手続事務を行う。				事業計画	エコショップの新規認定及び更新手続事務を行う。						
事業分類	A 任意的事業				活動実績	店舗更新(3店舗)				上半期活動実績	-						
執行体制	職員のみ				成果	小売店の環境に配慮した活動意欲を高めることができた。				上半期成果	-						
事業の目的	環境に配慮した活動を積極的に行っている小売店を支援PRするため。				課題	-				課題	-						
事業の概要	エコマ-ク商品, グリ-ンマ-ク商品の販売, レジ袋削減のためのマイバック持参, リサイクルのための紙パック店頭回収など11項目(1項目でも可)を行っている小売店をエコショップに認定する。				事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-		事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-				
ISO 14001 関連性	-				評価	有効性	中:適切な成果が得られている			評価	有効性	-					
	-				評価	効率性	中:適切な費用対効果が得られている			評価	効率性	-					
	-				評価	総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			評価	総合評価	-					
													事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
													事業費(A)	0千円	0千円	0千円	0千円
													国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
													県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
													地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
													その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
													一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円
													人件費(B)	380千円	372千円	372千円	
													正職員	従事割合	0.05人	0.05人	0.05人
													正職員	時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間
													臨時職員等	無	無	無	
													事業コスト(A+B)	380千円	372千円	372千円	
													H29年度当初積算根拠	-			
													H29年度の方向性	-	理由	-	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	10,288千円	8,748千円	9,265千円	0千円
総人件費	11,191千円	10,976千円	10,936千円	
総事業コスト	21,479千円	19,724千円	20,201千円	

部等名	課等名	係等名
環境生活部	廃棄物対策課	ごみ減量推進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	17	リサイクルに要する経費

事務事業名	06	レジ袋削減事業	指標名	レジ袋辞退率				指標種別	活動結果指標			指標の概要	レジ袋辞退率					
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度								
戦略プラン	-	-	-	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%								
総合戦略	-	-	-	実績	84%	84%	-											
個別計画	-			H27年度				H28年度				その他の指標	-					
根拠法令等	-			改善目標	-				改善目標	-								
事業分類	A	任意的事業	事業計画	実施店舗から毎月レジ袋辞退率の報告を受ける。				実施店舗から毎月レジ袋辞退率の報告を受ける。				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初		
執行体制	職員のみ		活動実績	30店舗で実施 カスミ・イオン・ヨークベニマル・JAつくば市・ JAつくば市谷田部・魚松・スーパーマルモ・ とりせん・マスタ 他				上半期活動実績				事業費(A)	0千円	0千円	0千円	0千円		
事業の目的	レジ袋の使用を減らすことで、二酸化炭素排出量を削減し地球温暖化防止に寄与するため。		成果	地球温暖化防止に寄与した。				上半期成果				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円		
事業の概要	市民団体、事業者、市の3者により、「つくば市におけるレジ袋の削減に向けた取組に関する協定」を締結し、平成20年9月1日よりス-パ-等でのレジ袋の無料配布の廃止を推進していく。		課題	-				課題				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円		
ISO 14001	-	-	事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	内訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円		
環境	-	-	評価	有効性	中：適切な成果が得られている				有効性	-				その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
関連性	-	-		効率性	中：適切な費用対効果が得られている				効率性	-				一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円
	-	-		総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-				人件費(B)	760千円	743千円	743千円	
	-	-									正職員	従事割合	0.10人	0.10人	0.10人			
	-	-									時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間				
	-	-									臨時職員等	無	無	無				
	-	-									事業コスト(A+B)	760千円	743千円	743千円				
	-	-									H29年度当初積算根拠	-						
	-	-									H29年度の方向性	-	理由	-				



予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	10,288千円	8,748千円	9,265千円	0千円
総人件費	11,191千円	10,976千円	10,936千円	
総事業コスト	21,479千円	19,724千円	20,201千円	

部等名	課等名	係等名
環境生活部	廃棄物対策課	ごみ減量推進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	17	リサイクルに要する経費

事務事業名	07	BDF精製事業 (バイオディーゼル燃料)	指標名	廃食用油回収量					指標種別	活動結果指標			指標の概要	廃食用油回収量				
				H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度		H31年度	H32年度							
戦略プラン	-	-	-	-	10,000L	10,000L	10,000L	10,000L	10,000L	10,000L	10,000L							
総合戦略	-	-	-	-	9,813L	10,000L	-											
個別計画	-	-	-	-														
根拠法令等	-	-	-	-														
事業分類	A 任意的事業																	
執行体制	一部委託																	
事業の目的	家庭から出る廃食用油を再利用することで、資源の有効活用を推進するため。			改善目標	H27年度				H28年度				その他の指標	-				
事業の概要	市施設、スーパー、ガソリンスタンドに設置した廃食用油回収ボックスに、市民が持ち込んだ廃食用油を回収する。回収した油はBDF精製機を使用し、アルカリ触媒法によりバイオディーゼル燃料に精製する。精製した燃料は市の一部の公用車で、軽油の代替燃料として使用する。			事業計画	拠点回収を行いBDFを精製し、軽油の代替燃料として活用する。				拠点回収を行いBDFを精製し、軽油の代替燃料として活用する。				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	
																		事業費(A)
事業の進捗状況	達成			活動実績	軽油代替燃料として、公用車及びクリーンセンター内作業車へ使用した。 ・回収量：10,070L ・精製量：2,700L				上半期活動実績				内訳	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	
	目標の進捗状況				資源として有効活用することができた。				上半期成果									県支出金
ISO 14001 関連性	環境	-	評価	有効性	中：適切な成果が得られている				評価	有効性	-				H29年度当初積算根拠	-	理由	
					効率性	中：適切な費用対効果が得られている					効率性	-						
総合評価			B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価			-								

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
環境生活部	廃棄物対策課	計画管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	19	リサイクルセンタ-建設に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	0千円	9,364千円	17,086千円	0千円
総人件費	0千円	3,795千円	7,509千円	
総事業コスト	0千円	13,159千円	24,595千円	

事務事業名	01 リサイクルセンタ-整備事業				指標名	リサイクル率				指標種別	活動結果指標				指標の概要
					目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	市内のごみ(一般廃棄物)総量に対する再資源化の割合		
戦略プラン	9	2	資源の保全・活用		実績	16%	15.6%	17.1%	18.4%	21.8%	26%	-			
総合戦略	-	-	-	-	H27年度				H28年度				その他の指標		
					改善目標					改善目標					
個別計画	循環型社会形成推進地域計画				事業計画	一般廃棄物減量等推進審議会及び専門部会の開催する。生活環境影響調査(春季,夏季)の実施,建設工事発注仕様書を作成する。また,施設整備のため旧炉解体調査を実施する。				事業計画	リサイクルセンタ-建設工事を発注する。リサイクルセンタ-建設工事監理業務を委託する。旧炉解体工事発注仕様書の作成業務を委託する。				
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					活動実績	・一般廃棄物減量等推進審議会 4回開催 ・専門部会 3回開催 ・生活環境影響調査を完了 ・旧炉解体調査を完了 ・建設工事発注仕様書を作成				上半期活動実績				
事業分類	G 建設等事業				成果		施設の建設に向け,円滑に業務を遂行できた。					上半期成果			
執行体制	一部委託					課題					課題				
事業の目的	循環型社会の構築に資するため,リサイクルを推進し,ごみ減量化を図っていく効果的な施設を整備するため。														
事業の概要	リサイクルセンタ-建設に向け必要とされる業務を円滑に遂行していく。														
ISO 14001 関連性	環境	有効性	中:適切な成果が得られている				評価	有効性							
		効率性	中:適切な費用対効果が得られている					効率性							
		総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価								
事業実施コスト					H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	事業費(A)						
					0千円	9,364千円	17,086千円	0千円							
					0千円	309千円	3,841千円	0千円							
					0千円	0千円	0千円	0千円							
					0千円	0千円	3,900千円	0千円							
					0千円	0千円	0千円	0千円							
					0千円	9,055千円	9,345千円	0千円							
					0千円	3,795千円	7,509千円								
					0.00人	0.50人	1.00人								
					0.00時間	30.00時間	30.00時間								
					無	無	無								
					0千円	13,159千円	24,595千円								
					H29年度当初積算根拠										
					理由										
					H29年度方向性										